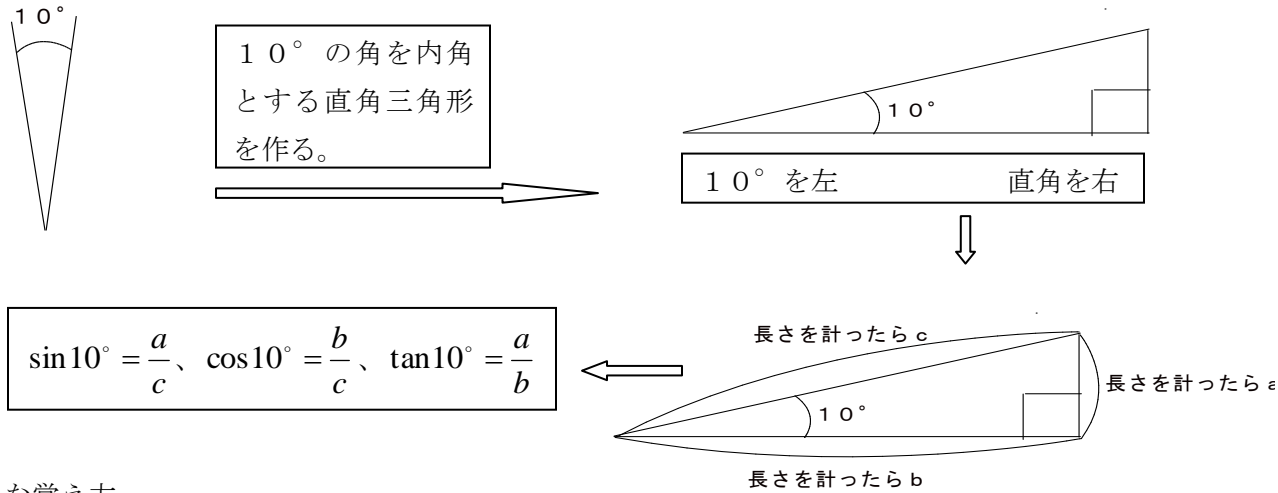
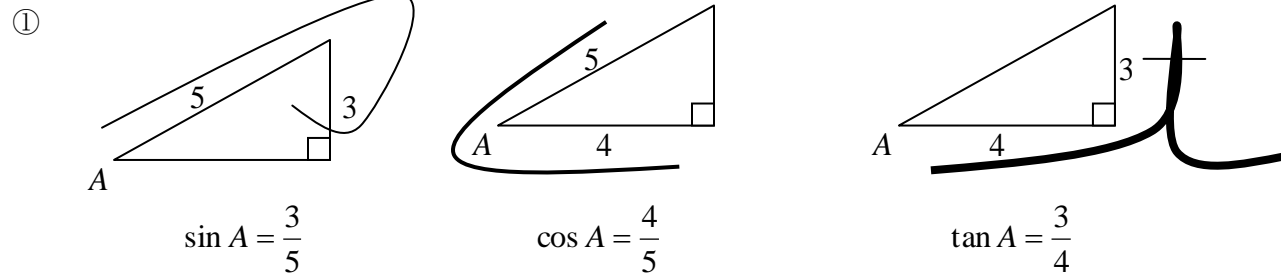
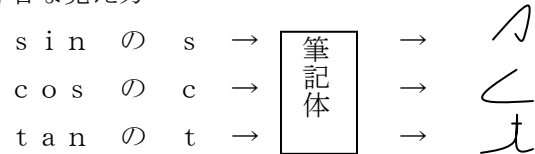


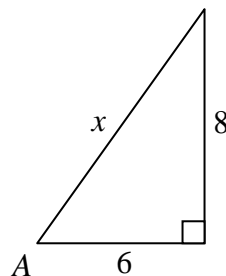
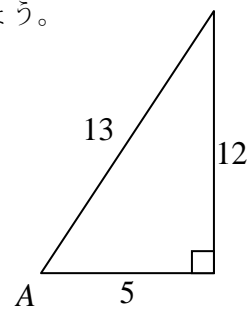
1 10° のサインとは、



有名な覚え方



② 次のように図を描きなおして考えた方が分かり易いでしょう。



2 直角三角形の3辺の長さについては、有名な、“三平方の定理”

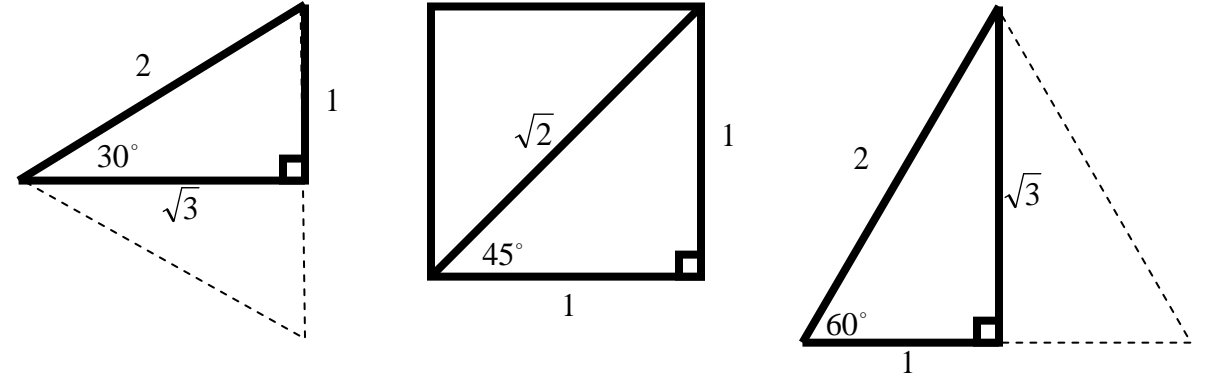
① $x^2 = 6^2 + 8^2$

↑
一番長いもの

このような関係が成り立ちます。

この式から x の値を計算します。

3 この表を覚えるのは、感心しません。
必要なときには、次のように図を描いて求めましょう。



4 解説は不要ですね。

5 解説は不要ですね。

6 $\frac{BC}{40} = \tan 73^\circ$ で、 $\tan 73^\circ$ の値は教科書の表に載っていますから、あとは、式の変形だけです。

もし、変形の仕方が分らなかったら、簡単な、よく似た式で考えてみるのもいい方法です。

例えば、 $\frac{80}{40} = 2$ ですね。これより、 $80 = 40 \times 2$

これと同様に、 $BC =$

これは自分で考える。

四捨五入して小数第1位まで求めるとは、

1 2 . 3 4 5 6 第2位を四捨五入 → 1 2 . 3

1 2 3 . 4 5 6 第2位を四捨五入 → 1 2 3 . 5

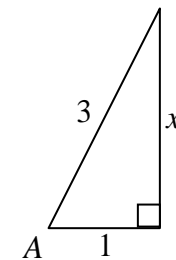
7 6と同じように考えてみてください。

8 A が鋭角、つまり、 $0^\circ < A < 90^\circ$ のときは、
次のような直角三角形を作って考えてもいいでしょう。

ただし、ここで、三平方の定理より

$$3^2 = 1^2 + x^2$$

これより、 x の値を求めなければなりません。



9 8と同様。

10 これも、公式を覚えるのではなく、図を描いて考えてほしいものです。

